学校番号	３０１８

令和８年度　国語科

教科	国語	科目	論理国語	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	「論理国語」　（数研出版）						
副教材等	名作を味わう　定番小説選（数研出版）常用漢字ダブルクリア五訂版（尚文出版）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

言語活動を通して、国語で的確に理解し効果的に表現する資質・能力を育成することを目指します。論理的、批判的に考える力を伸ばすとともに、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるように実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けましょう。

2　学習の到達目標

言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で的確に理解し効果的に表現する資質・能力を次のとおり育成することを目指す。
(1) 実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けるようにする。
(2) 論理的、批判的に考える力を伸ばすとともに、創造的に考える力を養い、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。
(3) 言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a　知識・技能	b　思考・判断・表現	c　主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けている。	「書くこと」、「読むこと」の各領域において、論理的、批判的に考える力を伸ばすとともに、創造的に考える力を養い、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりしている。	言葉を通して積極的に他者や社会に関わったり、思いや考えを広げたり深めたりしながら、言葉がもつ価値への認識を深めようとしているとともに、読書に親しむことで自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深めて言葉を効果的に使おうとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
	「新しい普遍性」という表現に込められた筆者の意図を読み取り、自分の生活と関連づけて考察する。 ［教材］ 「文化が違う」とは何を意味するのか 岡真理	a：言葉には、言葉そのものを認識したり説明したりすることを可能にする働きがあることを理解している。 b[読]：人間、社会、自然などについて、文章の内容や解釈を多様な論点や異なる価値観と結び付けて、新たな観点から自分の考えを深めている。 c：筆者の意見を踏まえた具体的事例を粘り強く分析し、学習課題に沿って自分の考えをまとめようとしている。	定期考査	定期考査 ノート	ワークシート ノート
	具体例と主張との関係を整理して論理構成を把握し、筆者が主張する「民主主義」についての考えをとらえる。 ［教材］ 「である」ことと「する」こと 丸山真男	a：文や文章の効果的な組み立て方や接続の仕方について理解を深めている。 b「読むこと」において、文章の種類を踏まえて、内容や構成、論理の展開などを的確にとらえ、論点を明確にしながら要旨を把握している。 c：文章の内容に適した具体例を粘り強く検討し、学習課題に沿って適切に説明しようとしている。	定期考査	定期考査 ノート	ワークシート ノート
	労働を「アイデンティティを承認されるための必須条件」とする筆者の主張を具体的に理解する。 ［教材］ 人はなぜ働かなくてななならないのか 小浜逸郎	a：文章の種類に基づく効果的な段落の構造や論の形式など、文章の構成や展開の仕方について理解を深めている。 b：[読]文章の種類を踏まえて、内容や構成、論理の展開などを的確にとらえ、論点を明確にしながら要旨を把握している。 [書]情報の妥当性や信頼性を吟味しながら、自分の立場や論点を明確にして、主張を支える適切な論拠をそろえている。 c：文章の論理展開や表現を粘り強く読み取って筆者の主張を理解し、学習課題に沿って適切に説明しようとしている。。	定期考査	定期考査 ノート	ワークシート ノート
	筆者の主張を踏まえて、「弱い人工知能」とは何か考察する。 ［教材］ 人工知能はなぜ椅子に座れないのか 松田雄馬	a：論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増し、文章の中で使うことを通して、語感を磨き、語彙を豊かにしている。 b[書]：人間、社会、自然などについて、文章の内容や解釈を多様な論点や異なり価値観と結び付けて読み、新たな観点から自分の考えを深めて書こうとしている。 c：文章の論理展開や表現を粘り強く読み取って、学習課題に沿って適切に説明しようとしている。	定期考査	定期考査 ノート	ワークシート ノート
	機械論的自然観、原子論的な還元主義、物心二元論といった哲学的概念の内容を読み取る。 ［教材］ 環境と心の問題 河野哲也	a：：論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増し、文章の中で使うことを通して、語感を磨き、語彙を豊かにしている。 b[読]：人間、社会、自然などについて、文章の内容や解釈を多様な論点や異なり価値観と結び付けて、新たな観点から自分の考えを深めている。 c：筆者の考えを的確に理解したうえで、積極的に調べ学習に取り組み、学習課題に沿って話し合いに参加しようとしている。	定期考査	定期考査 ノート	ワークシート ノート

	文章の筆者の意図をとらえ、批評する。文章の組み立てや進め方を工夫する。他の生徒が書いた文章を評価し、直すべき点を明らかにする。 ［教材］ 小論文を書く	a：文書の種類に基づく効果的な段落の構造や論の形式など、文章の構成や展開の仕方について理解を深めている。 b[書]：立場の異なる読み手を説得するために、批判的に読まれることを想定して、効果的な文書の構成や論理の展開を工夫している。 c：読み手を意識した構成・展開を考え、拙課題に沿った説得力のある文章を書こうとしている。	定期考査	定期考査 ノート	ワークシート 発表 ノート
	論の展開をふまえ逆説的な表現の内容を説明したり、筆者の主張の根拠をまとめたりする。 ［教材］ 顔の所有 鷲田清一	a：主張とその前提や反証など情報と情報との関係について理解を深めている。 b[読]：文章の種類を踏まえて、内容や構成、論理の展開などを的確にとらえ、論点を明確にしながら要旨を把握している。 c：文章の論理展開や表現を粘り強く読み取って、学習課題に沿って適切に説明しようとしている。	定期考査	定期考査 ノート	ワークシート ノート
	「美」「無常」について筆者はどのようなことを言おうとしているのかを具体例を手がかりにとらえ、考察する。 ［教材］ 無常ということ 小林秀雄	a：論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増し、文章の中で使うことを通して、語感を磨き、語彙を豊かにしている。 bb[読]：文章の種類を踏まえて、内容や構成、論理の展開などを的確にとらえ、論点を明確にしながら要旨を把握している。 c：筆者の主張を理解したうえで自分の考えを深め、学習課題に沿って話し合いに参加しようとしている。	定期考査	定期考査 ノート	ワークシート ノート

4　学習の活動

※表中の観点について　a：知識・技能　b：思考・判断・表現　c：主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準[ｂ]について…括弧内には[　話／聞、書、読　]のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

・話すこと／聞くこと　…　（　　５　　）時間

・書くこと　…　（　２５　）時間

・読むこと　…　（　４０　）時間